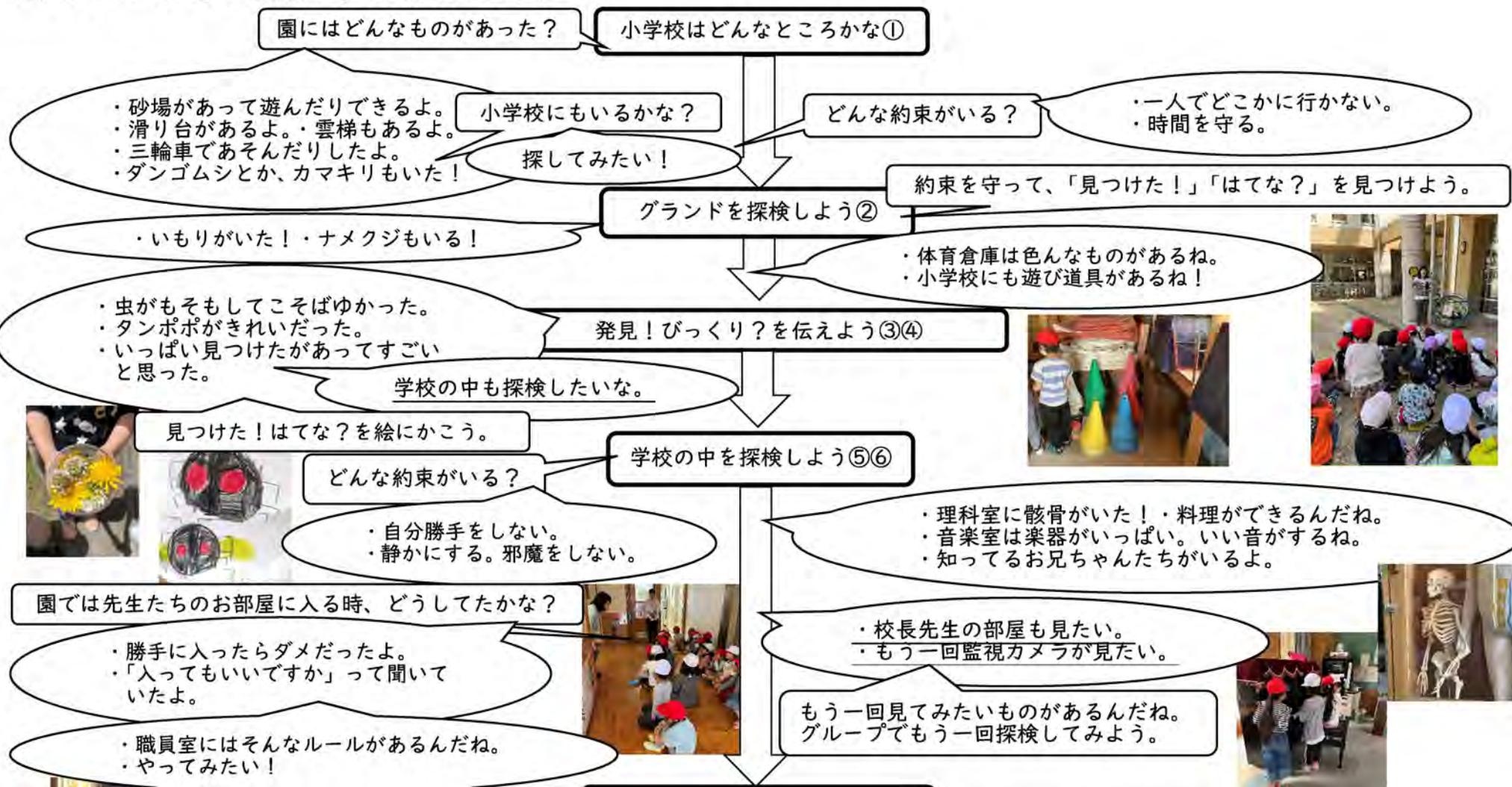


学びのプロセス～小①～

竹田市立南部小学校 1年生 4～5月 単元名「わくわく どきどき しょうがっこう」 (16時間)

単元目標	学校を探検する活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友だち、通学路の様子やその安全を守っている人々と関わることができ、学校生活は様々な人や施設と関わっていること、学校生活でのきまりやマナーを守ると気持ちよく過ごせることがわかり、楽しく安心して学校生活をしたり、安全な登下校をしたりできるようにする。		
内容	学校・家庭及び地域の生活に関する内容 (1)「学校と生活」	自分自身の生活や成長に関する内容 (8) 生活や出来事の伝え合い	
幼児教育からのつながり	道徳性・規範意識の芽生え	自立心	言葉による伝え合い

【学びのプロセス】*○数字は、何時間目かを表す





・音楽室から行こう。
・走ったらだめだよ。

自分たちで行ってみよう！(7)(8)

心配なお友だちがいるよ。
どうしたらいい？

迷子になったらどうしよう…

・手をつないであげる。
・行く順番とか決めておく。
・おいていかない。

見つけた！はてな？を絵にかこう。

発見！びっくり？を伝えよう(9)(10)

・校長室にトロフィーがあったよ。
・骸骨を見に行ったよ。

・色んな教室を使ってみたい！
・お話聞いてみたい。

どんなことを聞きたい？



・誰に聞くか。どんな質問をするか。お話を聞くときの約束をきめたり確認をしたりする時間をとる。
校長先生（校長室）・教頭先生（職員室）・司書さん（図書室）・養護教諭（保健室）に聞きに行く。

お話 聞きたいな (11)~(14)

・一番長い本は何ですか？
・一番人気の本は何ですか？

見つけたことをまとめよう(15)

・ぼくもトロフィーをとりた
いです。
・図書館の本が9000冊も
あってびっくりしました。

学校探検で心に残ったことをまとめよう。

探検をふりかえろう(16)

学校探検してみてどうだったかな？

・また行きたい。
・学校は色んなものがある
て楽しかった。

小单元「あんぜんなせいかつ」は、学校行事「スクールガードの方との対面式」や道徳「がっこうまでのみち」と関連して行う。



グループで行く学校探検では、自分たちだけで行くことへの不安な声が出されたが、「どうしたらいいかな？」と問い返すことで、自分たちでよい方法を考え出していた。不安な気持ちだった子も、助けてくれるということが分かって安心して探検できた。子どもどうしのつながりも芽生えた。

指導上の
留意点

- ◇園の様子を交流し、「小学校はどうか？」と問うことで興味・関心を抱かせるようにする。また、安心感をもって探検できるように、園での過ごし方や約束を交流してから、小学校での新しいきまりを確認していく。小学校も園の延長であることに気づかせる。
- ◇全体での探検では、見たものがわかるように教師が撮っておく。グループ活動では、それぞれが選んで探検したり、見てきたものに違いがあるので、自分たちでタブレットを使って写真を撮らせる。事後の振り返りでは、映像を使い共有していく。
- ◇振り返りを毎時間行い感想やもっとやってみたいことを尋ねることで次の時間につなげていく。
(例：T：もっとやってみたいことは？ C：先生たちにお話聞いてみたかった。 T：じゃあ、お話聞きにいつてみようか？ C：行きたい！)

本単元を
通して育
つ資質・
能力

《知識・技能》

学校を探検する活動を通して、学校生活は様々な人や施設と関わっていること、学校生活でのきまりやマナーを守ると気持ちよく過ごせることがわかるようにする。

《思考力・判断力・表現力等》

学校を探検する活動を通して、学校の施設の様子や学校生活を支えている人々や友だち、通学路の様子やその安全を守っている人々に関わることができるようにする。

《学びに向かう力・人間性等》

学校を探検する活動を通して、楽しく安心して学校生活をしたり安全に登下校をしたりできるようにする。

今後の学習とのつながり

- 2年生
生活「まちが大好きたんけんたい」
- 3年生
社会「わたしたちの町と市」

学びのプロセス～小②～

竹田市立南部小学校 1年生 5～8月 単元名「きれいにさいてね わたしのはな」(13時間)

単元目標	アサガオを育てる活動を通して、植物が育つ場所、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけることができ、育てている植物に合った世話の仕方や、植物が自分と同じように生命をもって成長していることに気づき、植物への親しみをもち、大切にすることができると。
内容	身近な人々・社会及び自然にかかわる活動に関する内容 (7) 「動植物の飼育・栽培」 自分自身の生活や成長に関する内容 (8) 生活や出来事の伝え合い
幼児教育からのつながり	<div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">自然との関わり・生命尊重</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">言葉による伝え合い</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">自立心</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; background-color: #ffff00;">思考力の芽生え</div> </div>

【学びのプロセス】 *○数字は、何時間目かを表す





アサガオに名前を付けた時から、小さな友達のようにお世話を始めた。毎日水をやりながら、手定規を使って生長を喜んだり、健康観察で見つけた葉や蔓、つぼみなどの成長や様子確かめたりしていた。なによりも、最後まで大切に育てている様子が見られた。

指導上の留意点	◇子どもの気付きから課題を設定 →子どもの困りや不思議を課題にすることで、主体的に予想したり問題解決をしたりしていく →その後の観察に生かす（例：C「つぼみにも色々ある。」T「どれが1番に咲きそう？」C「アイスクリームの上の部分が開いていっているよ」「色が少しずつ出てきているからこの順番！」、次の日C「これ、もう咲くと思うよ！ソフトクリームだもん！」など）
	◇子どものゴールイメージから図工「アサガオの絵をかこう」や国語「こんなことしたよ（作文）」など合科的・関連的な指導を展開する。
	◇園や家庭で育てた経験を思い出させる時間を設ける。
	◇授業時間だけでなく、遊び込めるように色水遊び等を休み時間でもできるように準備をしておく。（自由遊びのイメージ）

本単元を通して育つ資質・能力	<p>《知識・技能》 アサガオを育てる活動を通して、育てている植物に合った世話の仕方や、植物が自分と同じように生命をもっていることや成長していることに気付いている。</p>	<p>《思考力・判断力・表現力等》 アサガオを育てる活動を通して、植物が育つ場所、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。</p>	<p>《学びに向かう力・人間性等》 アサガオを育てる活動を通して、植物への親しみをもち、大切にしようとしている。</p>	<p>今後の学習とのつながり ○2年生 生活科 「めざせ野菜作り名人」 ○3年生以降 理科 <植物の栽培></p>
----------------	--	---	--	---

学びのプロセス～小③～竹田市立南部小学校1年生 10月～11月 単元名「きせつと なかよし あき」(15時間)

単元目標	秋の自然を諸感覚を使って観察したり, 自然物を使って遊んだりする活動を通して, 秋の特徴や他の季節との違いを見つけることや, それらを使って遊ぶ方法を考えたり, 遊びを楽しく工夫したりすることができ, 自然や生活の様子の変化, 自然のおもしろさや不思議さ, 野原や公園のルールやマナーを守って遊ぶことなどについて気付き, 季節を取り入れて遊びや生活を楽しく創り出すことができるようにする。		
内容	身近な人々, 社会及び自然にかかわる活動に関する内容 (4) 公共物や公共施設の利用 (5) 季節の変化と生活 (6) 自然物を使った遊び 自分自身の生活や成長に関する内容 (8) 生活や出来事の伝え合い		
幼児教育からのつながり	自然との関わり・生命尊重	協同性	社会生活とのかかわり

【学びのプロセス】*○数字は, 何時間目かを表す



秋見つけにでかけよう① ②

- ・葉っぱやどんぐりを拾う
 - ・服にくっつけて遊ぶ
 - ・拾った葉や草, どんぐりなどを大事そうに袋に詰める
- などする

- ・きれいな色
- ・あつ! くっつき虫や!
- ・学校の中でも探してみたいな



これはなんの葉かな?

- ・どんぐりかな?
- ・この木はどんぐりがありそう!

見つけたものをどうしようかな③

- ・物を作りたいな
- ・遊び道具を作りたい

- ・みんなで遊べるものを作ろう
- ・せっかく作るならお客さんがほしい
- ・誰を呼ぶ?
→幼稚園生がいいな
- ・一緒に遊びたい
- ・喜んでくれる
- ・1年生になるのが楽しみになってくれるだろう



幼稚園生が喜んでくれる秋祭りをしよう

秋祭りの遊びを決めよう②③

話し合いの結果, 「まとなげ」「どんぐりめいろ」「やじろべえ」「どんぐりつり」「コマたいけつ」「まつぼっくりつり」に決定

グループを決めよう④

材料と作り方を考えよう(グループ)⑤



- ・「ころころすべりだい」は転がすだけではあまり面白くない
- ・「ナイスキャッチ」幼稚園生がけがをするかもしれない, あぶないかも
- ・「的あて」は得点が入らないかも
- 投げる場所を変えたらいいよ

秋祭りの遊び道具を作ろう⑥⑦⑧⑨

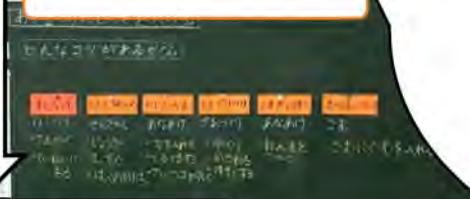
どんなコツがあるかな?

- ・釣り竿は, 長すぎてうまく釣れないからだめ。
- ・釣り竿の竿(こより)は, 紙を重ねると強くなる。
- ・竹まわりの竿を作るときは, 色々な

コツを使った遊び道具作りの様子【どんぐり迷路グループ】
・どんぐりの幅に合わせたどんぐり定規をつくる。
どんぐり定規を使... どんぐりが



・トンダングリ定規を使ってトンダングリが通る道をつくる
 ・通り道に沿って、壁をつくる。
 ・行き止まりやトンネル、お化けの部屋にするために、屋根を作って暗闇にするなど工夫をし始める。
 ・スタートやゴールを書いてあげたらわかりやすくなるからと作りだす。



・めくくの箱を作るときは、角を合わせるときれいに作れる。
 ・ドングリごまは、持つ棒の長さを短くするとよくまわる。
 ・道が狭かったらドングリが通らない。→ドングリの大きさの道をつくる。

自分たちで遊んでみよう⑩⑪⑫⑬



遊ぶとき、どんなことに気を付けたらいいかな？

遊びのルールをつくろう(グループ)

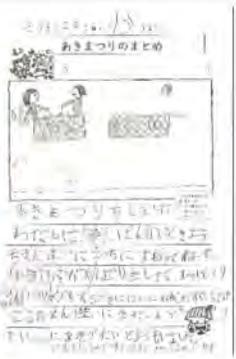
幼稚園生が楽しめるようにルールをつくろう
 ・わかりやすい方がいい
 ・けんかにならないように など

作ったおもちゃで遊んで、もっと楽しく遊べるように工夫しよう

・お店屋さんとお客さんに分かれてやってみる
 ・やってみて、変えた方がいいところを見つけて伝える



交流会の様子と秋祭りのまとめ



・「やじろべえ」は勝敗が決まらないから、30秒できたら合格にしよう。
 ・「まどあて」は担当も決めた方がいいね。得点を数える人と、やり方を教える人に分かれよう。



秋祭りをしよう(幼小交流)⑭⑮*活動の計画等は、交流活動資料を参照

長い時間をかけての活動だったが、「幼稚園生が喜んでくれる秋祭りをしよう」というめあてのもと、子どもたちは自分たちで話し合い、工夫し、遊びを創り出そうとしていた。単元の振り返りでは、「作るのが楽しかった。」「『幼稚園生が楽しかった。』と言ってくれてうれしかった。」「ルールの説明を考えるのが難しかった。」「いろんな秋が見つかった。」といった感想が出された。どの子も、大変なこともあったがお客さんが喜んでくれたことが自信につながっている様子が見られた。

指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ◇自然の中で遊んだり、自然のものをたくさん見つけたりできるように、適した場所に、「秋見つけ」に出かける。 ◇自然物を使って遊ぶ活動ができるように、見つけてきたものがよくわかるように展示したり、作るのに十分な時間を保障したりする。 ◇「秋祭り」の遊びを決める際は、思考ツールを用い、話し合いにいかせるようにする。 ◇同じ遊び道具を作るグループで活動できるように配慮する。 ◇道具を使うときは、安全に気を付けるように指導する。 ◇作り方のヒントになるように、参考資料を用意しておく。
---------	--

本単元を通して育つ資質・能力	<p>《知識・技能》 秋の自然の中で遊んだり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、自然の様子や季節の変化、季節によって生活の様子が変わること、自然遊びの面白さや自然の不思議さ、野原や公園のルールやマナーを守って遊ぶことに気付いている。</p>	<p>《思考力・判断力・表現力》 秋の自然の中で遊んだり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、秋の特徴や他の季節との違いを見つけ、遊びや遊びに使うものを工夫してつくっている。</p>	<p>《学びに向かう力・人間性等》 秋の自然の中で遊んだり、自然物を使って遊んだりする活動を通して、季節を生活に取り入れ、みんなと遊びを創り出そうとしている。</p>	<p>今後の学習とのつながり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「きせつと なかよし ふゆ」 ○2年生 生活科 「作ってためして」 ○3年生 理科 「しぜんのかんさつ」
----------------	--	--	--	--